

企画提案書審査表

業務名：業務システム等に関する計画策定支援業務委託

評価項目		評価基準				配点		
						提案内容別	評価項目別	
企業 業務実績 (配点: 5点)	受託実績	業務受託実績は十分か。		平成30年度以降、官公庁（国、地方公共団体、公社、公団及び独立行政法人に限る。）発注の業務で元請として1件当たりの税込金額500万円以上の「文書管理・契約・財務会計のいずれかに関する業務システムの計画策定、もしくは、そのシステム構築に関する業務」の業務受託件数	5件以上	5	5	
					4件		4	
					3件		3	
					2件		2	
					1件		1	
	業務 経歴等	統括責任者・ 主任担当者の 経験及び能力 (配点: 15点)	統括 責任者	業務に対する業務経験は十分か。	過去に1,000万円以上の業務システム等の計画策定もしくは構築に関する実施支援等の業務の実績がある。 過去に1,000万円未満の業務システム等の計画策定もしくは構築に関する実施支援等の業務の実績がある。 過去に業務システム等の計画策定もしくは構築に関する実施支援等の業務の実績がない。	5	5	5
								3
			0					
		主任 担当者	業務に対する業務経験は十分か。	過去に1,000万円以上の業務システム等の計画策定もしくは構築に関する実施支援等の業務の実績がある。 過去に1,000万円未満の業務システム等の計画策定もしくは構築に関する実施支援等の業務の実績がある。 過去に業務システム等の計画策定もしくは構築に関する実施支援等の業務の実績がない。	5	5	5	
							3	
0								
手持ち業務 件数	統括 責任者	手持ち業務件数	手持ち業務の件数が、統括責任者においては10件未満である（いずれも特定後未契約のものを含む）。 手持ち業務の件数が、統括責任者においては10件以上である（いずれも特定後未契約のものを含む）。 手持ち業務の件数が、主任担当者においては3件未満である（いずれも特定後未契約のものを含む）。 手持ち業務の件数が、主任担当者においては3件以上である（いずれも特定後未契約のものを含む）。 手持ち業務の件数が、主任担当者においては5件以上である（いずれも特定後未契約のものを含む）。	2	2	2		
						1		
3								
1								
業務実施方針 (配点: 20点)	本業務への知識・理解	本業務に関する知識・理解は十分か。	本業務に関する知識・理解は十分である。 本業務に関する知識・理解は普通である。 本業務に関する知識・理解が不足している。	5	5	5		
						3		
						0		
	本市DXへの理解	本市のDXに関する方針・考え方を理解した業務実施方針になっているか。	本市のDXに関する方針・考え方を理解した業務実施方針に十分なっている。 本市のDXに関する方針・考え方を理解した業務実施方針になっている。 本市のDXに関する方針・考え方を理解した業務実施方針としては不十分である。	5	5	5		
						3		
						0		
	本業務への取組意欲	本業務への積極的な提案・意見がなされているか。	提案内容は、業務内容を豊かなものとする積極的なものとなっている。 提案内容は、一般的な内容にとどまっている。 提案内容は、本業務に効果的なものとなっていない。	5	5	5		
						3		
						0		
	業務の実施体制	本業務の実施体制、 作業スケジュール、手順等に 妥当性はあるか。	提案された実施体制、作業スケジュール、手順等は本業務を遂行する上できわめて十分である。 提案された実施体制、作業スケジュール、手順等は本業務を遂行する上で普通である。 提案された実施体制、作業スケジュール、手順等は本業務を遂行する上で問題がある。	5	5	5		
						3		
						0		
業務 実施 計画 等	ア 業務システム等に関する全体像の整理	提案された作業工程は、「システム基盤移行イメージ（別添資料3）」及び「本市が目指している全体像のイメージ（別添資料4）」の妥当性やその根拠等を有効的・効率的に整理できる具体的な内容となっているか。	提案された内容は、きわめて具体的であり、必要な整理を十分に行うことができる。 提案された内容は、具体的であり、必要な整理を概ね行うことができる。 提案された内容は、具体的ではあるが、必要な整理が不足する。 提案された内容は、抽象的であり、必要な整理は行うことができない。 提案された内容では、全くイメージができず必要な整理を行うことができない。	15	15	15		
						12		
						8		
						4		
						0		
	イ 内部事務改革構想策定	提案された内部事務改革構想を策定する作業工程は、その理由とともに具体的な内容となっているか。 また、今後のデジタル技術の動向や、文書管理・契約・予算・会計処理等の内部事務における業務改革に関する知見等を十分に活かした提案内容となっているか。	提案された内容は、きわめて具体的であり、必要な取組を十分に実施することができる。 提案された内容は、具体的であり、必要な取組を概ね行うことができる。 提案された内容は、具体的ではあるが、必要な取組が不足する。 提案された内容は、抽象的であり、必要な取組を行うことができない。 提案された内容では、全くイメージができず必要な取組を行うことができない。	15	15	15		
						12		
						8		
						4		
						0		
	ウ 内部事務改革構想実現案策定	提案された作業工程は、「内部事務改革構想策定」に関する業務内容の実施にあたり、その実現性を高めるための観点で具体的な内容が盛り込まれているか。	提案された内容は、きわめて具体的であり、必要な整理を十分に行うことができる。 提案された内容は、具体的であり、必要な整理を概ね行うことができる。 提案された内容は、具体的ではあるが、必要な整理が不足する。 提案された内容は、抽象的であり、必要な整理は行うことができない。 提案された内容では、全くイメージができず必要な整理を行うことができない。	10	10	10		
						7		
						5		
						3		
						0		
100								